

第13回

生命資源研究・支援センターシンポジウム

日時：平成 29年 3月21日（火） 13:30～17:30

場所：熊本大学 生命資源研究・支援センター RIC・GTC棟 6階 講義室【602】

主催：熊本大学 生命資源研究・支援センター

共催：熊本大学 拠点形成研究A

『ゲノム編集技術を用いた次世代モデル生物の作製』

Kumamoto BioResource Project (KBRP)



講師及び講演内容

13:30～13:40 センター長挨拶 尾池 雄一

13:40～14:20 座長 中潟 直己（資源開発分野）

『マウスにおけるストレス耐性(感受性)因子の探索』

熊本大学 生命資源研究・支援センター 病態遺伝分野 講師

鳥越 大輔

14:20～15:05 座長 南 敬（表現型解析分野）

『extendedシナプトタグミンによる小胞体と細胞膜のクロストーク』

Nanyang Assistant Professor, Lee Kong Chian School of Medicine, Nanyang Technological University, Singapore

熊本大学 生命資源研究・支援センター 客員准教授

佐伯 恭範

15:05～15:50 座長 荒木 正健（バイオ情報分野）

『国際宇宙ステーション(ISS)・「きぼう」日本実験棟における

マウス実験』

筑波大学 生命科学動物資源センター 資源開発分野 教授

筑波大学 医学医療系生命システム医学専攻 解剖学・発生学研究室 教授

熊本大学 生命資源研究・支援センター 客員教授

高橋 智

16:00～16:45 座長 吉田 進昭（東京大学）

『マウス表現型解析情報を正しく伝えるために』

理研 バイオリソースセンター マウス表現型解析開発チーム チームリーダー

熊本大学 生命資源研究・支援センター 客員教授

若菜 茂晴

16:45～17:30 座長 伊川 正人（大阪大学）

『MMEJ経路を利用したゲノム編集技術の開発』

広島大学 大学院理学研究科 数理分子生命理学専攻 教授

熊本大学 生命資源研究・支援センター 客員教授

山本 卓

詳細は、ホームページ(<http://www.irda.kumamoto-u.ac.jp>)をご覧ください。

熊本大学 生命資源研究・支援センター 遺伝子実験施設 事務室 熊本市中央区本荘2丁目2番1号
Tel : 373-6501 E-mail : IRDA@gtc.gtca.kumamoto-u.ac.jp URL : <http://gtc.egtc.jp>

